

平成 29 年度第 10 回開成町課長会議

日時 平成 30 年 1 月 11 日（木）午前 9 時
場所 町民センター中会議室 B
進行 まちづくり部長

1. 町 長

2. 行事予定について（裏面のとおり）

3. 議題

（1）定時退庁のための業務改善の取り組みについて（総務課）【15 分】

（2）統合型 G I S 導入事業について（税務窓口課）【15 分】

4. その他

環境防災課	平成 30 年開成町消防出初式について
環境防災課	Jアラートの発動を想定した国民保護サイレン一斉放送について
上下水道課	下水道作品コンクール入賞者について
産業振興課	開成町瀬戸屋敷ひなまつりについて

5. 副町長

定時退庁のための業務改善の取組みについて

～効率的に働き、勤務時間内に仕事を終わらせるために～

【当町が目指す「働き方改革」】

町民サービスの質を保ちつつ、職員の事務効率の向上、業務全般の見直しを行うことによって時間外勤務を減らし、もって、ワークライフバランスの実現を推進することとする。

【現状の課題】

- 恒常的に21時過ぎまで職場に残っている者がいる。
- 時間外勤務命令が出ていないにもかかわらず遅くまで残っている。
- 毎週水曜日のノー残業デーが徹底されていない。

【具体的な取組目標】

上記の課題を踏まえて、具体的な取り組みは次のとおりとする。

- 全職員18時退庁を目標とする。
- やむを得ず、時間外勤務を命令する場合であっても、21時目途に退庁準備をし、22時までには完全退庁する。（時間外勤務命令が出ている場合を除く。）

【時間外勤務を減らすための方策】

町民サービスの質を落とすことなく、現状の超過勤務問題を解決するために大きく4つの柱からポイントを絞ってアプローチする。

①スケジュール管理

仕事は、主に①すぐにやらなければならない重要な仕事、②重要な仕事だが、締め切りまである程度余裕がある仕事、③突発的に入ってくる仕事の3つに分けられるが、②の仕事も、計画的に事務を進めないとすぐに①の仕事となる。そこに③の突発的な仕事が入ってくると予定どおりに仕事を進めることが困難となる。

予定どおり仕事を進めるためには、業務スケジュール表を活用し、いつ、何をしなければならないか日々意識する必要がある。この業務スケジュール表は、常に目に見えるところにおいておき、今何をしなければならないか常に意識することも有効である。業務スケジュールにより今、取り組むべき事項が明確になったら、その中で優先順位をつけて優先度が高いものから手をつけるようにする。

特に決裁を要する仕事については、期限間際に持ち回り決裁をしなくてもすむように早めに着手するようにする。

②定型業務の見直し

不要な業務又はより業務を効率化する方法はないか検討し、小さな仕事でも効率化できることはやってみる。

例えば、内部会議で使う資料などの場合

- 当該業務そのものが本当に必要なものか。必要な業務の場合、より時間をかけずに同じ成果物を出せないか考える。(例えば、既存の資料、県等から提供された資料などで代用できるか検討する。)
- 資料作成の指示などが管理職からあった場合、何を、どこまで、どの程度の資料を作成するのか、所属長と調整する。

③会議のあり方の見直し

次のような会議は一般的に生産性が低い会議といわれるものであり、見直しが必要である。

- 大勢の人が集まらなくても、資料を各自に届けてくれれば、読んでおくことで済むような会議（シーガルオフィス、メールで代用可能な会議など）
- 意見があれば、電子メールで回答できるような案件で集まる会議
- 何をしたいのか、目的が不明確な会議。(情報共有なのか、意見交換なのか、あることを決定するのか、それがわからないまま各自が意見を言っているような会議)

会議を行う場合は次の点に留意して真に会議を開いて多くの職員に集まってもらう価値があるものか否か検討すること。

- 目的、ねらいを明確にする。その時間で何を生み出したかという生産性にこだわるようにする。会議はやることに意味があるのではなく、その場で何を決めるかが重要である。
⇒議論のポイント、決定すべき事項、担当課の考え方をA4用紙1枚にまとめておくと会議の質が向上する。
- 議事次第には、「3. ××について（決定事項）」「4. △△について（自由討議）」と記載し、そこで何をしたいのか明確にする。
- 会議資料は3営業日前までに出席者に配布し、事前に目を通す時間を作るとともに、論点を明確にするなど短時間で会議を終えることができるようにする。
⇒例えば、行政改革推進委員会においては事前に委員から質問を受け付け、回答まで用意している。事前にできることは徹底的に準備し、会議の質を向上させている。
- 会議の終了時間、タイムスケジュールを示すことも有効である。
⇒例えば、新庁舎建設部会においては会議の冒頭にタイムスケジュールを明示している。

④時間外勤務を減らすために所属長がすべきこと

1. 時間外勤務命令をする場合は、職員の業務内容を確認し、当該業務を処理するために必要な時間分の時間外命令をするようにする。
2. 定期的に課員とミーティングを実施し、課員の勤務状況、日々の退庁時間、スケジュールの進捗状況などを把握する。
3. 時間外勤務命令をしていないにもかかわらず、退庁時間が平均して19時以降の者については、個別に面談を実施し、帰庁が遅くなる原因をきく。
4. 仕事の進め方、やり方で改善できる点があれば適切にアドバイスする。
5. 夜間に会議を開催する場合は、職員の健康管理の面から時差出勤制度、フレックス制度を活用する。
6. 上記1～5を講じても、超過勤務問題が解決しないようであれば、特定の者に業務が集中していることが原因と判断し、課内の業務分担を見直し、適切に業務を割り振るようにする。

【本取組を実行させる仕組みづくり】

○21時以降に退庁する者は、退庁記録簿に記入させる。

【今後検討する事項】

○時間内に仕事を終わることができている職員を昇給昇格に反映する。

○部下の業務改善への取組みを所属長の評価に反映する。

課長会議
平成30年1月11日
町民サービス部 税務窓口課

統合型GIS導入事業（職員提案）について

1. 事業の背景

職員提案で「地図情報の一元管理と公開」について、システム化による事務効率の向上が期待できることから採用となった。その為、対象業務や稼働時期など導入に向けて関係各課で検討するよう指示が出た。

提案対応措置結果報告書では、地図情報等の基図整備に着手するとともに、統合型GIS導入に向けた検討を進めるべく、ワーキンググループを設置し、平成30～32年度の予算での対応を目指すことと回答した。

2. 事業の方針

統合型GISを導入するためには、多額の事業費、長期的作業における時間、膨大な作業に伴う労力が見込まれることから、政策決定会議において事業の着手の確認と根幹となる方針を決定した。

その中で、税務窓口課を事務局として、担当各課によるワーキンググループを設置し、整備計画を策定し、統合型GIS導入を進めることとされた。

3. 事業の概要（想定）

（想定スケジュール）

- | | |
|--------|--|
| 平成30年度 | ①統合型GIS導入検討ワーキンググループの設置及び計画の策定
・現状把握 ・統合型GISのデモ等含めたシステムの検討
・今後の整備計画の策定 |
| | ②地番図（公図）の数値化（電子化） |
| 平成31年度 | ③家屋図の作成及び数値化（電子化）
④地図情報システムの導入（固定資産税GIS） |
| 平成32年度 | ⑤統合型（全庁型）GISシステムの導入（共用空間データの構築）
⑥各業務の個別GISシステムの統合又は、連携 |

（概算事業費） 事業総額およそ2,100万円（平成30年度～平成36年度）

- ②地番図整備 700万円
- ③家屋図整備 100万円
- ④地図情報システムの導入 300万円
- ⑤統合型GISシステムの導入及び個別GIS統合連携 200万円×5年

※既存地図の取込みを行い、新規の地図整備費は含んでおりません。

想定新規電子地図（官民境界査定図、道路台帳、防災関連マップ、農地情報など）

統合型GISを導入し、全庁的に活用するための基本的な整備を見込んだ概算事業費となります。担当各課でさらなる電子化を進める意向やより高度な活用を図るための追加整備は、費用対効果を含めて、ワーキングでどの程度まで整備するか検討する必要があります。

4. その他参考

(1) 統合型GISについて

(概要)

次の2つの実現を目指す地理空間情報の共通基盤として位置付けられています。

- ①地方公共団体の各部署において共用空間データを利用することにより、全体として空間データ整備の重複を防ぎ、データ作成費用を削減する。
- ②位置にかかる諸情報をGISによってデータベース化して共用することにより、様々な行政分野において住民サービスの向上、庁内の業務の効率化・高度化、地域の課題解決を実現する。

(概念図) ※GISメーカー参照抜粋

(2) 近隣町の状況について

(3) 対象地図情報及び活用情報について(想定)

(対象想定地図情報)

担当課	項目	数値化(電子化)
財務課	地籍調査	
	官民境界査定	
税務窓口課	固定資産税台帳	H31 予定
	公図・地番図(※14条地図含む)	H30 予定
	家屋図	H31 予定
街づくり推進課	道路台帳	
	都市計画図	整備済み
	都市計画基本図(地形図・白図)	整備済み
上下水道課	上水道台帳	整備済み
	下水道台帳	整備済み
	上下水道配管図	整備済み
環境防災課	ハザードマップ	
	避難所位置図	
	消火器・消火栓位置図	
	防犯灯・カーブミラー位置図	
産業振興課	農地情報	

※一般的に整備の検討がされるものを列記しました。

※14条地図…不動産登記法第14条に基づく地図(地籍測量図、区画整理・ほ場整備測量図など)

(想定活用情報)

担当課	項目
教育総務課	学校区・通学路
	学校施設情報
福祉課	バリアフリーマップ
	要援護者等情報 (徘徊SOS、救急情報キット配布など)
自治活動応援課	自治会情報
産業振興課	観光情報
企画政策課	統計活用
	計画活用

※他市町村の事例を参考に想定される内容を列記しました。

平成30年開成町消防出初式について

1 日 程

日 時 平成30年1月13日(土)9時30分～12時00分
場 所 開成小学校グラウンド

2 表 彰

県知事表彰(20年)	第2分団	小林 真一
足柄上支部表彰	特1分団	古澤 良一
消防団長表彰	特2分団	小田 優【代表受領】
	第4分団	中野 浩一
	第5分団	神野 弘志

3 演 技

- (1)酒田保育園幼年消防クラブによるマーチング
- (2)日本製紙クレシア株式会社に消火器操法
- (3)第4分団による可搬ポンプ操法
- (4)特設第1分団による消防ポンプ自動車操法

4 その他

平成29年4月の開成町消防組織強化推進連絡協議会設立に伴い、消防団のPR・団員募集及び地域防災力強化を推進するため、今年度より次の内容を追加します。

- (1)株式会社明治ゴム化成による防災コンテナの展示ブース
- (2)マックスバリュ開成店による防災備蓄食料の展示ブース
- (3)星野総合商事株式会社による防災備蓄食料の展示ブース
- (4)消防友の会による消防車両及び資機材の展示ブース

Jアラートの発動を想定した国民保護 サイレン一斉再生訓練を実施します

弾道ミサイルが日本に落下、または上空を通過する場合には、Jアラート(全国瞬時警報システム)で国民保護サイレン音などが流れます。

これまで神奈川県でサイレン音が流れたことはありませんが、万一来に備え、サイレン音や住民の皆様が取るべき行動を確認できるよう、市町村と連携して、国民保護サイレン一斉再生訓練を実施します。

1 日時

平成30年1月31日(水) 午前11時00分

2 対象地域

県内全市町村

3 再生(放送)方法

市町村の防災行政無線で国民保護サイレンを再生(放送)

ただし横浜市、川崎市は市役所・区役所内で再生(放送)

4 基本的な再生(放送)内容

- ① これは訓練です。これは訓練です。
- ② これから、国民保護サイレン音を放送します。
- ③ このサイレン音は、弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合や、日本の上空を通過する場合などに流れます。
- ④ これは訓練です。これは訓練です。
- ⑤ これから国民保護サイレン音を放送します。
- ⑥ サイレン音再生(14秒間)
- ⑦ ただいまのサイレン音は訓練です。ただいまのサイレン音は訓練です。
- ⑧ このサイレン音を聞いたときは、建物の中や地下に避難してください。
- ⑨ これで訓練を終了します。

5 基本的な再生(放送)内容

訓練当日は、午前7時までに訓練の実施または中止の情報を県のホームページに掲載します。[\(http://www.pref.kanagawa.jp/sys/bousai/portal/\)](http://www.pref.kanagawa.jp/sys/bousai/portal/)

町では、訓練実施について1月15日号おしらせ版に掲載します。

【参考】

Jアラートが発動されたら

- 屋外にいる場合
近くの建物の中か地下に避難する。

- 近くに建物がない場合
物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

- 屋内にいる場合
窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



詳しくは国民保護ポータルサイトHPをご覧ください。

県HPでも弾道ミサイル落下時の行動例を動画でわかりやすく紹介しています。

配信場所

- 国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>



- 県動画「弾道ミサイルの落下時の行動について」

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7115/p1131136.html>



主催 神奈川県 実施主体 神奈川県内各市町村

下水道作品コンクール入賞者について

主催 神奈川県下水道公社

対象者 酒匂川流域、相模川流域の小学校4年生（1人1点）

	全 体	開成小学校	開成南小学校
応募総数 作文の部	104点	33点	0点
ポスターの部	1,065点	0点	0点
書道の部	3,338点	4点	0点
合 計	4,507点	37点	0点

開成町の入賞者 3名 氏名 裏面参照

作文の部 2名（開成小学校）

ポスターの部 応募なし

書道の部 1名（開成小学校）

表彰式

日 時 平成30年2月10日（土）午後

場 所 厚木市文化会館 小ホール

毎年5月中旬から6月に各学校に依頼をしています。



江戸時代に、おじゃまします。

開成町 瀬戸屋敷 ひなまつり



2018 2/17^① ~ 3/4^②

期間中無休：10:00~17:00（最終入園は16:00まで）

会場：あしがり郷「瀬戸屋敷」
神奈川県足柄上郡開成町金井島1336番地 tel:0465-84-0050
（小田急線「開成駅」よりシャトルバス約10分）

入園料：400円（中学生以下無料）※団体割引・障がい者割引あり
主催：瀬戸屋敷ひなまつり実行委員会 主管：開成町婦人会
後援：開成町、開成町教育委員会 協力：小田急電鉄株式会社

 www.kaisei-hinamatsuri.com

田舎モダン



開成町

k a i s e i t o w n

300年前の風情につつまれる、古民家とひな飾り。

築300年の古民家「瀬戸屋敷」で行われるひなまつりには、江戸時代の風情がいっぱい。

地元の蔵から発見された300年前の「享保雛」や瀬戸屋敷収蔵のひな人形の数々、婦人会手づくりの「つるし雛」7000個以上を展示。高さ2.4mの「大つるし雛」も圧巻です。



期間中は楽しいイベントがたくさん

お雛さまのお出むかえ

2/18(日)・2/25(日) (雨天中止)
11:00~12:00
着物姿のお雛さまがお出むかえします。

ひな☆ナイトミュージアム

3/3(土)
18:00~20:30(最終入園 20:00)
1日限定の、夜のひなまつり。
昼間にはない雰囲気をお楽しみください。

古民家で猿まわし

2/21(水)・22(木)・24(土)・25(日)・26(月)
3/2(金)・3(土)・4(日) (雨天中止)
11:00~16:00 (随時公演)
かわいいお猿さんの芸を楽しめます。



わたしに会いにきてね!

期間中の土曜日 (雨天中止)
11:00~11:30 / 12:00~12:30
あじさいちゃんが、みんなをお出むかえするよ!



あじさいちゃん ふわふわ

2/25(日)・3/4(日) (雨天中止)
11:00~13:30
ふわふわのドームで
楽しく元気に遊ぼう!



他にもイベントいろいろ!

- あおぞら駄菓子店
- 開運かざぐるま
- 琴の演奏
- ボン菓子の販売
- 地元野菜の販売
- はっこう大作戦
- お雛さまと記念写真
- 手作り紙びな教室
- 婦人会の手芸教室
- 郷弁・足柄牛コロリ焼きの販売

※日程などの詳細はホームページをご覧ください。
www.kaisei-hinamatsuri.com

アクセス

● 車をご利用の場合

東名高速道路「大井松田IC」より10分(無料駐車場あり)

● 電車等をご利用の場合

小田急線「開成駅」より有料シャトルバスで10分

シャトルバス時刻表

A 開成駅 ⇄ 瀬戸屋敷

運行日 期間中 毎日
片道 大人 210円、子供 110円

開成駅発	瀬戸屋敷発	
45 15	10	30
45 15	11	00 30
45 15	12	00 30
45 15	13	00 30
45 15	14	00 30
45 15	14	00 30
30 00	15	00 15 45
	16	20

B 瀬戸屋敷 ⇄ 郷土資料館

(雛の館 森のひなまつり会場)

運行日 2/24~3/4 無料

瀬戸屋敷発	丸太の森発	
40	10	
40	11	10
40	12	10
40	13	10
40	14	10
	15	10 50
	16	10

※16:10発のバスは大雄山駅に行きます。

* 瀬戸屋敷 ひなまつり

2/17(土)~3/4(日)

南足柄市で
同時開催
雛の館 森のひなまつり
2/17(土)~3/31(土)



路線バスをご利用の場合
小田急線新松田駅より
箱根登山バス関本行き 10分
「四ッ角」下車徒歩 15分